

(別紙様式2)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 福岡県
農業委員会名： 北九州市農業委員会

I 農業委員会の状況(令和3年4月1日現在)

1 農業の概要

	田	畠				計
			普通畠	樹園地	牧草畠	
耕地面積(H31調査)	1,780	402				2,180
経営耕地面積	1,257	296	243	46	7	1,554
遊休農地面積	14.2	1.0	—	—	—	15.2
農地台帳面積	2171.8	990	982	8	0	3161.8

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	2,609
自給的農家数	1,238
販売農家数	1,371
主業農家数	239
準主業農家数	217
副業的農家数	915

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	2,136
女性	1,078
40代以下	201

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	99
基本構想水準到達者	38
認定新規就農者	3
農業参入法人	13
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 年 月 日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員数								
認定農業者								
女性								
40代以下								

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 5年 7月 17日

	農業委員		定数	実数	地区数
	定数	実数			
農業委員数	19	19			
認定農業者	—	11			
認定農業者に準ずる者	—	0			
女性	—	1			
40代以下	—	3			
中立委員	—	2			

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和2年4月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	2,180.0ha	474.1ha	21.75%
課 題	全国的な農業従事者減少・高齢化による耕作放棄地の増加、地域における担い手の確保が農地の有効活用を図る上での課題となっている。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②／①×100)
479.6ha	467.9ha	29.9ha	97.57%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	関係機関との連携を図り、貸し手、借り手の意向等の情報の収集及び提供に努める。また、農業委員と農地利用最適化推進委員が「人・農地プラン」の集落での話し合い、農事組合長会議等に積極的に参加する。
活動実績	日常活動を通じて貸手・借手の意向等の情報収集に努め、農地中間管理機構など関係機関との連携を図り、農地の利用集積を進めた。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標を概ね達成し、活動に対する協力体制構築の結果が表れた。
活動に対する評価	関係機関との定期的な話し合いにより情報を収集することができた。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	29年度新規参入者数	30年度新規参入者数	31年度新規参入者数
	8経営体	5経営体	6経営体
	29年度新規参入者が取得した農地面積	30年度新規参入者が取得した農地面積	31年度新規参入者が取得した農地面積
	3.4ha	1.1ha	2.9ha
課題	近年の全産業における雇用情勢の逼迫により、農業就業希望者の確保が困難になっている。更に、斡旋可能な優良農地が乏しいことが、就業意向がある者に対しても門戸を閉ざす結果に繋がっている。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
6 経営体	7 経営体	116.7%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
2.0ha	4.1ha	205.0%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	関係機関との連携を図り、貸し手、借り手の意向、農業就業希望者等の情報の収集及び提供に努めるとともに、農業就業希望者へ貸し付け可能な農地情報等の提供に努める。
活動実績	関係機関との定期的な情報交換等を図り、農業参入者の発掘に努めた。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	関係機関との連携を強化することで情報の収集に努め、新規参入の促進を図ったことにより、目標を超える実績を上げた。
活動に対する評価	新規参入者が確実に定着できるよう関係機関と連携した支援体制の確立が必要。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和2年4月1日現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B／A×100)
	2,195.4ha	15.4ha	0.70%
課 題	全国的に農業従事者の減少・高齢化等によって遊休農地が増加の傾向にある中、地域における中心的な耕作者の確保が農地の有効利用を図る上での課題となっている。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入(2,180.0ha+15.4ha=2,195.4ha)

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入。

2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②／①×100)
3.0ha	0.8ha	27.10%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)		調査実施時期	調査結果取りまとめ時期		
		農地の利用状況調査	調査方法	50人	8月～10月	10月～11月	
農地の利用意向調査		・8月～9月に農業委員・農地利用最適化推進委員に実施要領の説明。 ・8月～10月：担当地区農業委員、農地利用最適化推進委員による実態把握・調査。 ・10月～11月：事務局による確認調査の実施。					
その他の活動		調査実施時期:11月～1月					
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期			
		農地の利用状況調査	50人	8月～10月	10月～12月		
	農地の利用意向調査	調査実施時期 11月～1月	調査結果取りまとめ時期 12～1月				
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条			
		調査数: 4 筆	調査数: 0 筆	調査数:	0 筆		
	調査面積: 0.7 ha 調査面積: 0 ha 調査面積: 0 ha						
その他の活動							

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	農地パトロールにより遊休農地を正確に把握することができたが、目標の水準には至らなかつた。
活動に対する評価	現場活動を通じて遊休農地情報を集約することができた。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和2年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	2,180.0ha	0.1ha
課 題	農地転用許可の厳正な審査及び農地パトロール等による転用の履行状況の確認。 違反転用の早期発見及び是正指導。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実 績①	増減(B-①)
0.1ha	0ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農地パトロールの実施等により、違反転用の早期発見に努め、早期に関係者が現地調査を実施し、早期の是正指導の強化による違反転用の改善を実施する。
活動実績	農地パトロール等による違反転用の防止や転用手続き等の指導を毎月行い、違反転用の解消のほか、違反転用の兆候の早期発見及び早期の是正指導に結び付けることが出来た。
活動に対する評価	現状の活動を継続することとし、違反転用案件については、早期是正を図る必要がある。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等

詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 70 件、うち許可 70 件及び不許可 0 件)

点検項目		具体的な内容					
事実関係の確認	実施状況	書面及び現地調査にて確認					
	是正措置	特になし					
総会等での審議	実施状況	審査基準に基づいて審議を行っている。					
	是正措置	特になし					
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数		70 件			
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数		0 件			
	是正措置	特になし					
審議結果等の公表	実施状況	議事録を作成し、ホームページ及び事務局に備え付けて公表している。					
	是正措置	特になし					
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から28日	処理期間(平均)	20日		
	是正措置	特になし					

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 25件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	書面及び現地調査にて確認			
	是正措置	特になし			
総会等での審議	実施状況	許可基準に基づいて審議している。			
	是正措置	特になし			
審議結果等の公表	実施状況	議事録を作成し、ホームページ及び事務局に備え付けて公表している。			
	是正措置	特になし			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 28 日	処理期間(平均)	20 日
	是正措置	特になし			

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数	5 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数	5 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	0 法人
	提出しなかった理由	
	対応方針	
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数	0 法人
	対応状況	

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数	436 件 公表時期 令和 3年 1月
		情報の提供方法:農業委員会だより、チラシ等の配布により提供	
	是正措置	特になし	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	1,032 件 取りまとめ時期 令和 3年 3月
		情報の提供方法:総会議事録を作成し、ホームページ及び事務局に備え付けて公表している	
	是正措置	特になし	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積	3,161.8 ha
		データ更新:1年に1回、固定資産税台帳と照合している。	
		公表:行っていない。	
	是正措置	特になし	

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめるこ。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 特になし
	〈対処内容〉

農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 特になし
	〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--